

六甲山自然案内人の会とその活動紹介

松本直司（六甲山自然案内人の会）

六甲山自然案内人の会の概要

- ・ 平成15年1月に養成研修プログラム入門コースの第1期卒業生により立ち上げられた。
- ・ 設立の目的は六甲とその自然を一般の人々により広く知ってもらうこと。さらにその活動を通して六甲山の自然環境を守り、より豊かなものにしていくこと。

六甲山自然案内人の会が行っている事業

- ・ **定例自然観察会**
毎月1回、一般の人々を対象に、六甲山地で観察会を行っている。
※毎年数100名の人々が参加している。
- ・ **案内人養成研修プログラム入門コース**
六甲山自然案内人の会の底辺を広げ、仲間をつくることを目的に、平成14年から9年間継続して行っている。
- ・ **グリーンサポート**
県がすすめる小学校3年生を対象とした自然環境学習のお手伝いをグリーンサポーターとして行っている。
※毎年数校からの要請に応じている。
- ・ **野生生物調査**
六甲山地に生息する生物についての調査を人と自然の博物館の先生とともにあるいは会独自に行っている。
※ヒメボタル、セミの抜け殻調査、キベリハムシ生息調査などを行っている。
- ・ **六甲山自然保護センター環境学習プログラム**
県が主催する六甲山自然保護センター環境学習プログラムのコンペに勝抜き、一般の人々を対象とした環境学習を企画提案・実施・運営を行っている。
※今年は将来の豊かな自然の創造を目指し、樹木の種子採種、植樹を行った。
- ・ **イベント・セミナー参加**
兵庫県や神戸市などが主催するさまざまなイベントやセミナーに参加し、六甲山の自然のすばらしさ、あるいは環境保全を呼びかけている。
※毎年複数のイベントやセミナーに参加している。
- ・ **自主研修**
個々の会員が案内人としてスキルアップすることを目指して、毎月1回会員を対象とした自然観察研修会を行っている。